



タスク作りから考えるビジネス日本語教育

日本企業の活動がグローバル化し、新卒の留学生を含めて外国人を採用する企業が急増しています。これに伴い、留学生に対する就職支援としてのビジネス日本語教育、日本語学校等が請け負う企業内日本語研修の増加が見込まれます。これらはどちらも現実的な目標の達成を見据えた教育内容であることが強く求められます。そこで本研修では、ビジネス日本語教育でよく使われている「タスク」を取り上げ、「ビジネス日本語教育のためのタスクを作る」という作業を通して教育実践力を強化することを目指します。

- ◆日時：2014年1月18日（土）13時30分～17時30分
- ◆場所：政策研究大学院大学 5階 講義室F（〒106-8677 東京都港区六本木 7-22-1）
- ◆交通アクセス：<http://www.grips.ac.jp/jp/docs/map.pdf>
- ◆講師：近藤 彩 氏（政策研究大学院大学）
- ◆コーディネーター：品田 潤子・倉本 文子（教師研修委員）
- ◆内容（予定のため、変更することがあります）：

13:30-14:50	講義：言語教育における「タスク」を概観する ・Task-based Language Learning 他 ・行動分析 ・ビジネス日本語教育のタスクの分析
休憩（10分）	
15:00-16:50	ワークショップ：「タスク」を作ってみよう ・タスク作成 ・共有と検討
休憩（10分）	
17:00-17:30	まとめと質疑応答

- ◆参考文献：
 - ・近藤彩他(2013)『ビジネスコミュニケーションのためのケース学習－職場のダイバーシティで学びあう－』, ココ出版
 - ・近藤彩他(2012)『課題達成のプロセスで学ぶビジネスコミュニケーション』, アプリコット出版
 - ・Willis & Willis(2007) *Doing Task-based Teaching*, Oxford University Press
- ◆対象：ビジネス日本語教育に従事している方、これから従事する予定の方。
- ◆定員（先着順）：30名 ◆参加費：一般3,000円、日本語教育学会会員2,000円、大学院生1,500円
 ※日本語教育学会法人会員、賛助会員の会員適用価格は1団体1名様までとさせていただきますので、ご了承ください。
 ※応募書類受領後に振込先口座番号等をお知らせします。なお、一旦払い込まれた受講料の返金には応じかねます。
- ◆申込方法：参加申込書を日本語教育学会ホームページ（<http://www.nkg.or.jp/menu-kenshu.htm>）からダウンロードして、メール添付またはFAXで事務局までお送りください。メール応募の場合、メールの題名は「ビジネス日本語研修申込」としてください。申込書が到着次第、折り返しメールにてご連絡します。申込書を送ってから3日以上たっても返信メールが到着しない場合は、書類未着の可能性がございますので、必ずご自身の責任においてご確認ください。なお、事務局は平日9～18時の対応となります。
 ※応募書類は返却いたしません。本募集に関して集めた個人情報は本研修の実施以外の目的には使用いたしません。
- ◆申込締切：2013年12月20日（金） ※但し、定員に達した場合締切日以前でも募集を終了します。
- ◆申込および問合せ先：公益社団法人日本語教育学会 教師研修委員会事務局 Eメール：kyoshikenshu@nkg.or.jp
 〒101-0065 東京都千代田区西神田 2-4-1 東方学会新館 2F TEL：03-3262-4291 FAX：03-5216-7552

